



NPO 法人 江戸城天守を再建する会

こんてんつ

江戸城御城印を発売	1
AR アプリ制作、寄付お願い	2
会員寄稿)江戸城周辺の酒蔵	3
三浦先生特別寄稿⑨	4
新規入会者・寄付者紹介	5
行事報告	6
行事報告&予定・お知らせ	7
行事予定	8

令和元年 10月7日 第53号

江戸城御城印を発売

新たな縁となつて会員増につながる

8月31日から「江戸城御城印」の頒布を始めました。江戸城散策ツアーや江戸城サロン(講演会)など本会行事参加者に販売しております。Twitter や Facebook でお知らせしたところ、御城印が新たな御縁となつて行事への参加者が増え、さらに入会に至る流れができてきました。中には遠方から家族そろって参加してくれるというケースもありました。クチコミでの宣伝に会員の皆様のお力添えをお願いします。

① 御城印発売のねらい

江戸城天守再建の世論喚起活動の一環として江戸城御城印を作成しました。当会主催の江戸城散策ツアーや江戸城サロンなど講演会等に参加した方がお求めになれます。

御城印というのは、寺社が発行する御朱印をお城向けにアレンジしたもので、城址を観光目的で訪問した人がその記念に押すスタンプのようなものです。名称は、「登閣記念印章」「登城記念御朱印」「城郭符」「御城朱印」などさまざまで、城を管理する自治体、管理事務所、観光協会、歴史資料館等が発行しています。ここ2,3年で全国100を上回るお城が発行を始めました。新たにな発売が続いています。

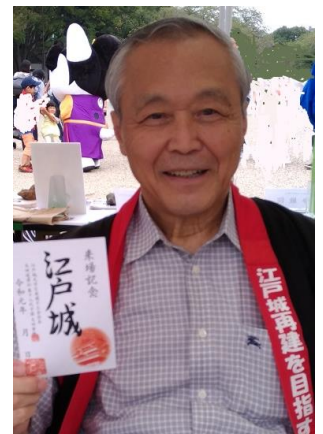
② 本会ならではの江戸城御城印の特長

御城印に記された「江戸城」の書は、太田道灌公第18代子孫で本会の太田資暁会長の揮毫です。各地の御城印には城主の家紋を印刷することが多いですが、揮毫者名と花押入りは見当たりません。江戸城寛永度天守復元画像入りも本会ならではのものです。なお「登城記念」と「来場記念」の2種類を用意しました。

③ 価格(税込)と発行部数(枚数)

使用している和紙を2種類用意しました。和紙の種類によって価格が異なります。それぞれ「洋一封筒」付きで、奉書紙(ほうしょがみ)製が700円、墨茶羅(まんだら)製が300円です。

なお初刷り500枚のところ、好評のため近く増刷を予定しています。



「江戸城」を揮毫した太田会長

100万人賛同署名運動推進中!

57,814筆

(10月1日現在)